

# 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 1 日

上 場 会 社 名 カシオ計算機株式会社

コード番号 6952

代 表 者 (役職名)取締役社長

上場取引所 東証一部

URL <a href="http://www.casio.co.jp">http://www.casio.co.jp</a>

(氏名)樫尾 和雄

問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 経理・資金・IR担当(氏名)髙木 明徳 TEL (03) 5334 - 4852

(百万円未満四捨五入)

1.平成20年3月期第1四半期の連結業績(平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

								743 H # W   /
	売 上 高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	119,051	5.9	1,236	77.7	1,052	76.4	2,126	20.0
19年3月期第1四半期	126,518	21.2	5,544	55.5	4,461	31.8	2,659	8.9
19年3月期	620,769		48,074		41,431		25,147	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益		
	円 銭	円 銭		
20 年 3 月期第 1 四半期	7.70	7.70		
19 年 3 月期第 1 四半期	10.00	9.52		
19年3月期	92.67	90.30		

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円 銭	
20年3月期第1四半期	481,517	233,441	46.2	805.92	
19年3月期第1四半期	489,940	195,545	37.6	692.84	
19年3月期	525,483	236,669	42.6	811.69	

### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による 投資活動による 財務活動による キャッシュ・フロー キャッシュ・フロー		現金及び現金同 期 末 残	]等物 高	
	百万円	百万円	百万円		百万円
20年3月期第1四半期	6,560	8,141	7,592	76,959	
19年3月期第1四半期	14,464	11,528	6,166	122,162	
19年3月期	35,949	37,679	28,713	97,239	

### 2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

		売上高	i i	営業利	益	経常利	J益	当期純和	利益	1 株当たり 当期純利益	
			百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中	間	期	310,000	3.1	24,500	5.6	22,500	10.8	13,000	8.5	47.11
通		期	650,000	4.7	53,000	10.2	48,000	15.9	28,000	11.3	101.48

#### 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う :無特定子会社の異動)

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。 業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

#### 【定性的情報・財務諸表等】

#### 1.連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善に伴う設備投資の増加に加え、個人消費や雇用情勢にも改善傾向が見られるなど、景気は回復基調を示し、堅調に推移いたしました。

このような経営環境のもと、当グループは、経営目標の達成に向け、製品の高付加価値化と差別化 を強力に推進・展開すると共に、資本効率の向上など経営の効率化に一層の注力を図ってまいりました。

その結果、当第1四半期の業績は、前期に引き続きデジタルカメラ「EXILIM」、電波時計における上位ブランドである「OCEANUS」などが好調に推移し売上高は、1,190億円となりました。損益につきましては、営業利益12億円、経常利益10億円、四半期純利益は21億円となりました。第1四半期と第2四半期の売上高の配分比に顕著な偏りがあるため、前年同期と比較しますと低く推移した水準となっておりますが、これは主として携帯電話の新製品投入時期が第2四半期に集中していること、カシオマイクロニクス(株)の業績が回復途上にあることによるもので、平成20年3月期の業績としては当初予定通り順調に推移しております。

#### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は前期末に比べ439億円減少し、4,815億円となりました。純資産は2,334億円となり、自己資本比率は前期末の42.6%から3.6ポイント増加の46.2%となりました。また、有利子負債も前期末に比べ12億円減少し824億円となりました。

今後も引き続き効率的キャッシュ・フロー経営のより一層の徹底を図り、フリー・キャッシュ・フローの創造に努め、安定的且つ強靱な財務体質への転換を図ってまいります。

### 3.連結業績予想に関する定性的情報

当グループは今後も独創的な商品開発、長期的視点に立った収益強化のための対策と経営・財務体質強化策を継続して推進し、経営の健全化に向け、各事業分野において積極的な諸施策を展開し、業績の伸長並びに経営体質の改善に取り組んでまいります。

現時点での平成20年3月期の業績見通しにつきましては、デジタルカメラ、電子辞書、電波時計といったエレクトロニクス機器事業が期初想定以上に好調に推移しており、デバイスその他事業の減益を吸収するなど全般的には予定通りの進捗状況となっています。従いまして、前回見通し(平成19年5月10日公表)に対し、業績予想の変更はありません。

#### (注)業績見通しについて

為替水準は1US\$=110円、1ユーロ=150円を想定しております。

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績に影響を与える要素としては、当グループの事業をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする主要為替相場の変動、製品販売価格の大幅な変動などが考えられますが、これらに限られるものではありません。

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用 税効果会計については、簡便法を用いております。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更該当事項はありません。

## 5 . (要約)四半期連結財務諸表

## (1) (要約)四半期連結貸借対照表

期別	前期末	当四半期末	前期末比較	前年同四半期末
科目	(19.3.31)	(19.6.30)	( 印減)	(18.6.30)
	百万円	百万円	百万円	百万円
( 資 産 の 部 )				
流動資産	( 330,136)	( 288,670)	( 41,466)	( 306,684)
現 金 及 び 預 金	52,768	58,255	5,487	65,287
受取手形及び売掛金	126,117	93,362	32,755	77,418
有 価 証 券	36,305	12,192	24,113	37,815
たな卸資産	65,857	76,303	10,446	71,724
そ の 他	50,458	49,825	633	55,718
貸倒引当金	1,369	1,267	102	1,278
固定資産	( 195,347)	( 192,847)	( 2,500)	( 183,256)
有 形 固 定 資 産	( 102,647)	( 100,450)	( 2,197)	( 95,488)
建物及び構築物	34,400	34,082	318	30,008
機械装置及び運搬具	17,192	16,712	480	14,618
土 地	37,326	37,349	23	37,443
そ の 他	13,729	12,307	1,422	13,419
無形固定資産	19,223	20,992	1,769	15,710
投資その他の資産	( 73,477)	( 71,405)	( 2,072)	( 72,058)
投 資 有 価 証 券	51,511	53,507	1,996	51,525
そ の 他	22,218	18,171	4,047	20,918
貸倒引当金	252	273	21	385
資 産 合 計	525,483	481,517	43,966	489,940

期別	前期末	当四半期末	前期末比較	前年同四半期末
科目	(19.3.31)	(19.6.30)	( 印減)	(18.6.30)
( 台 唐 の 並 )	百万円	百万円	百万円	百万円
(負債の部)				
流動負債	( 227,562)	( 178,447)	( 49,115)	( 194,439)
支払手形及び買掛金	103,616	82,514	21,102	94,759
短 期 借 入 金	4,196	9,976	5,780	901
一年内返済予定長期借入金	22,000	7,000	15,000	35,565
一年内償還予定社債	10,000	10,000		
そ の 他	87,750	68,957	18,793	63,214
固定負債	( 61,252)	( 69,629)	( 8,377)	( 99,956)
社 債	10,000	10,000		20,000
新株予約権付社債				20,000
長期借入金	37,450	45,450	8,000	44,450
退 職 給 付 引 当 金	6,995	6,904	91	7,357
そ の 他	6,807	7,275	468	8,149
負 債 合 計	288,814	248,076	40,738	294,395
( 純 資 産 の 部 )				
株主資本	( 218,019)	( 213,818)	( 4,201)	( 181,458)
資 本 金	48,592	48,592		41,549
資 本 剰 余 金	66,737	66,703	34	57,724
利 益 剰 余 金	109,654	105,434	4,220	87,164
自 己 株 式	6,964	6,911	53	4,979
評価・換算差額等	( 5,924)	( 8,551)	( 2,627)	( 2,823)
その他有価証券評価差額金	8,615	9,996	1,381	8,015
繰延へッジ損益	1,082	1,159	77	1,892
為替換算調整勘定	1,609	286	1,323	3,300
少数株主持分	12,726	11,072	1,654	11,264
純 資 産 合 計	236,669	233,441	3,228	195,545
負 債 純 資 産 合 計	525,483	481,517	43,966	489,940

## (2) (要約)四半期連結損益計算書

	期別		別	前年同四半期 (18.4.1~18.6.30)			当 四 半 期 (19.4.1~19.6.30)		前 期 (18.4.1~ 19.3.31)
科	目			金 額	百分比	金 額	百分比		19.5.51)
				百万円	%	百万円	%	百万円	百万円
売	上		高	126,518	100.0	119,051	100.0	7,467	620,769
売	上	原	価	89,680	70.9	87,744	73.7	1,936	436,548
売	上 総	利	益	36,838	29.1	31,307	26.3	5,531	184,221
販売	<b>責</b> 費及び一	般管理	里費	31,294	24.7	30,071	25.3	1,223	136,147
営	業	利	益	5,544	4.4	1,236	1.0	4,308	48,074
営	業外	ЦΣ	益	746	0.6	1,238	1.1	492	4,420
営	業外	費	用	1,829	1.5	1,422	1.2	407	11,063
経	常	利	益	4,461	3.5	1,052	0.9	3,409	41,431
特	別	利	益	31	0.0	19	0.0	12	2,202
特	別	損	失	196	0.1	64	0.1	132	2,250
税金等	等調整前四半期	(当期)約	屯利益	4,296	3.4	1,007	0.8	3,289	41,383
法	人	税	等	1,723	1.4	450	0.3	1,273	14,983
少数	数 株 主 利	益(	)	86	0.1	1,569	1.3	1,483	1,253
四当	半期(当期	)純和	引益	2,659	2.1	2,126	1.8	533	25,147

## (3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

期 別科 目	当四半期 (19.4.1~19.6.30)	前 期 (18.4.1~19.3.31)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税 金 等 調 整 前 四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	1,007	41,383
減 価 償 却 費	8,246	31,613
売 上 債 権 の 増 減 額	34,261	21,208
た な 卸 資 産 の 増 加 額	9,448	7,652
仕 入 債 務 の 増 減 額	21,466	10,076
法 人 税 等 の 支 払 額	8,983	14,208
そ の 他	10,177	4,055
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,560	35,949
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	5,228	16,865
無形固定資産の取得による支出	5,804	17,942
投資有価証券の取得及び売却・償還	2,714	4,322
そ の 他	177	1,450
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,141	37,679
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入金の純減少額	1,220	16,462
配 当 金 の 支 払 額	6,346	5,319
そ の 他	26	6,932
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,592	28,713
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,013	2,450
現金及び現金同等物の減少額	20,280	27,993
現金及び現金同等物の期首残高	97,239	125,232
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	76,959	97,239

<sup>(</sup>注)当四半期より(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書の開示を行っておりますので、前年同四半期については 記載しておりません。

## (4) セグメント情報

## [事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(平成18年4月1日 ~ 平成18年6月30日) (								
		デ バ イ スその他事業	計	消 去 又 は全 社	連結			
売上高								
(1)外部顧客に対する売上高	109,083	17,435	126,518		126,518			
(2)セグメント間の内部売上高	132	7,721	7,853	(7,853)				
計	109,215	25,156	134,371	(7,853)	126,518			
営業費用	102,478	25,105	127,583	(6,609)	120,974			
営業利益(又は営業損失)	6,737	51	6,788	(1,244)	5,544			

当四半期(平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日) (単位:百万円)

<u>—————————————————————————————————————</u>		- / 3 /		,	1 12 + 17313 /
	エレクトロニ クス機器事業	デ バ イ スその他事業	計	消 去 又 は全 社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	94,208	24,843	119,051		119,051
(2)セグメント間の内部売上高	94	5,745	5,839	(5,839)	
計	94,302	30,588	124,890	(5,839)	119,051
営業費用	90,821	31,475	122,296	(4,481)	117,815
営業利益(又は営業損失)	3,481	887	2,594	(1,358)	1,236